

## 理事長祝辞

新入生の皆さん、ご入学誠にありがとうございます。

また、ご家族並びに関係者の皆様にも、心よりお祝いを申し上げます。  
併せて、本日の入学式にご列席下さいました来賓の皆様方にも厚く感謝申し上げます。

先ほど、この会場で、650名の新入生の皆さんの入学が、学長から許可されました。

皆さんを、県立広島大学の一員としてお迎えできましたことを、教職員一同大変嬉しく思います。

さて、皆さんはこれから始まる大学生活に、どのような思いを描いているでしょうか。

きっと、新生活で起こるであろう、いろいろな出来事を想像し、期待に胸を膨らませていることでしょう。

また、理想とする自分の実現に向け、様々なことへチャレンジしたいと考えているのではないかと思います。

ぜひその思いを行動に移してください。そして、大学生活のあらゆる場面で、鍛えられ、磨かれ、卒業する時には、一回りも二回りも、大きく成長してもらうことを願っています。

理想とする自分を実現するということ。

これは、皆さん自身の可能性を最大限に引き出し、本来の自分として生きることです。

そのためには、常に学び続ける姿勢を持ってください。

これからの新生活では、多くの友人や教職員、地域の方々と関わり、多様な価値観や考え方に触れることでしょう。

その中では、常に学ぶ姿勢を持ち、今までにない新しい知識や価値観を

柔軟に取り入れ、視野を広げ、様々な視点を身につけてもらいたいと思います。

学びは、単に知識を増やすことだけではありません。

学ぶことで、自分自身が知らないことや、できないことへの気づきが得られます。

学び、そして気づくことが、深い自己理解に繋がるでしょう。自分自身を理解することは、とても大切なことです。

自分自身を理解することで、理想とする自分の実現にむけ、具体的な行動へと発展し、成長するきっかけになるはずです。

また、これからの生活で直面する困難や失敗も、成長の機会だとポジティブに捉えてください。

これらの経験こそが、皆さんを大きく成長させる貴重な機会となります。大学生活の中で得るものは、皆さんの将来に大きな意味を持つものになります。

皆さんにはぜひ、様々な事柄に興味・関心を持っていただき、あらゆることに挑戦し、将来大きく羽ばたくための力を蓄えて欲しいと願っています。

県立広島大学は、その教育力と研究力を以て、皆さんの積極的な学びと充実した大学生活を応援することをお約束いたします。

本日、4月4日は幸せの日だそうです。

皆さんにとって、本日が、素晴らしい未来を拓くその一步を踏み出す記念すべき「幸せの日」になることをお祈りして、お祝いの言葉とさせていただきます。

皆さん、ご入学、誠におめでとうございます。

令和7年4月4日

広島県公立大学法人 理事長 鈴木 典比古